

●施策数の増減

前期事業計画		後期事業計画	
全施策数	134	全施策数	153
うち、数値目標を設定した施策 (重点施策)	18	うち、数値目標を設定した施策 (重点施策)	23

※削除や複数施策の統合があるため、単純な増減による計算では施策数は一致しません。

●新規施策の詳細

・事業計画後期で、新規に作成した施策（21施策）

No.	個別施策	今後5年間の事業計画 (2022年度～2026年度)	担当課
43	スマート農業の促進	持続的な農業を推進するため、スマート農業の導入を促進します。	農水産課
53	気候変動への適応	気候変動の影響による高温や豪雨などに適応するため、関係機関と連携し、農業者や生産組織に対して、情報提供を行います。	農水産課
87	災害情報の提供	ほっとメールひらつか(地震風水害情報)の登録者数の向上を図ります。	災害対策課
88	土のうステーション等の整備	土のうステーション・フラップゲートの設置や管路の築造工事等を実施します。	下水道整備課
89	総合的な浸水対策	浸水しないまちづくりの実現に向けて、構想づくりを進めます。	下水道整備課
90	熱中症予防に関する情報発信の実施	効果的な熱中症予防行動を促す情報発信を行います。	健康課
105	路線バス電動化の促進	市内を運行する路線バス事業者に対し、電気バスの導入を支援します。	交通政策課
107	EVシェアリングの検討	EVの利活用のため、シェアリングの検討を進めます。	環境政策課
108	水素ステーションの設置	水素ステーション設置の実現に向け、課題を整理し、事業スキームを研究します。	環境政策課
109	再生可能エネルギーの利活用	地域新電力会社の設立をはじめ、再生可能エネルギーの地産地消による有効活用できる仕組みの研究を進めます。	環境政策課
110	一定区域での電力消費実質ゼロの検討	民生部門における電力消費に伴う二酸化炭素排出が実質ゼロとなる区域の実現に向けた検討を進めます。	環境政策課
113	廃棄物発電を利活用	廃棄物発電の利活用によるEV充電の事業スキームを構築します。	環境政策課／ 収集業務課／ 環境施設課
115	産学との共同研究	産学との共同研究への支援をはじめ、あらゆる施策を検討します。	産業振興課／ 環境政策課
122	食品ロス削減の推進	県と連携し、市民や関係団体の取組を積極的に支援し、まだ食べられるのに廃棄される「食品ロス」の削減を進めます。	環境政策課
123	可燃ごみの戸別収集拡充	可燃ごみの戸別収集の対象地区を拡充します。	収集業務課
124	プラスチック削減に向けた普及啓発	プラスチックごみの削減に向けた適正処理の啓発を行います。	環境政策課／ 収集業務課
125	海洋プラスチック問題	海洋プラスチック問題について、県や他自治体、市民団体等と連携して、啓発や清掃活動に取り組みます。	環境政策課
129	バイオマス発電施設の誘致に向けた検討	バイオマス発電など、再生可能エネルギー発電設備の誘致について、研究を進めます。	環境政策課／ 環境施設課
130	プラスチック削減の事業スキーム構築に向けた研究	国等の動向を注視しながら、プラスチック使用製品廃棄物の資源循環を促進する事業スキーム構築に向けた研究を行います。	環境政策課／ 収集業務課／ 環境施設課
132	海岸ごみの処理	公益財団法人かながわ海岸美化財団と連携し、平塚海岸等に漂着・散乱したごみを市施設で処理します。	環境政策課／ 環境施設課
140	エネルギーの環境学習	市民団体や企業等と連携し、エネルギーの環境教育を進めます。	環境政策課

・事業計画後期で新規に作成、もしくは前期事業計画を拡充し、重点施策とした施策（7施策）

No.	個別施策	今後5年間の事業計画 (2022年度～2026年度)	担当課	
17	生物多様性の保全に向けた取り組みの推進	「(仮称)平塚市生物多様性保全アクションプラン」を策定し、市民活動団体や企業と協働して、環境保全活動を推進します。	環境保全課	拡充
86	防災意識の向上	各種ハザードマップを用いた「マイ・タイムライン」の普及、啓発による防災意識の向上を図ります。	災害対策課	新規
91	熱中症予防への意識啓発	適切な熱中症予防のため講習会を開催します。	健康課／事業担当課	新規
98	高機能住宅の普及促進	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)を建築する場合に、その費用に対し、支援します。	環境政策課	新規
99	事業者のCO2削減につながる設備投資支援	市内中小企業等の脱炭素化に向けた生産設備や、電気自動車等の導入経費の一部を補助します。 また、製造業等が事業所の新增築にあわせて設置する、太陽光発電等の環境配慮型設備の導入経費の一部を補助します。	産業振興課	拡充
118	公共施設における環境に配慮した電力調達契約の推進	公共施設の電力調達にあたっては、カーボンフリーの電力を調達できるよう、事業者選定を推進します。	契約検査課／環境政策課／事業担当課	拡充
147	ひらつか環境フェアの実施	市民団体等と協働し、子どもや親子を対象に環境への意識啓発と体験学習のイベントを実施します。	環境政策課	新規

・前期事業計画のうち、他の施策との統合や事業終了により、後期事業計画に掲載していない施策

個別施策	今後5年間の事業計画 (2017年度～2021年度)	担当課
生物空間の維持管理と利用	市民参加によるエコアップ活動を協働で実施します。	みどり公園・水辺課
援農ボランティアの促進	農家の「高齢化、後継不足による農作物の補助」の必要性と、ボランティアの「農業とのふれあいによる充実感を得たい」という声をマッチングし、援農ボランティアを推進します。	農水産課
花アグリとその周辺における農の拠点づくりの推進	大型市民農園施設(管理休憩施設・公的農園)の管理運営を行います。 また、周辺の有志農家グループ(ハッパ会)が行う、米づくり体験について、事業を周知するなどの支援をします。	農水産課
ツインシティの整備の推進	関係機関と協議や調整を図り、環境共生のまちづくりの実現に向けて取り組みます。	都市整備課
ツインシティにおける排水性舗装等の導入検討	関係機関と協議や調整を図り、環境共生のまちづくりの実現に向けて取り組みます。	都市整備課
省エネルギー機器等に関する普及促進の実施	市民団体や事業者等と協力し、イベント等の開催に合わせて、省エネ機器(燃料電池やコージェネレーション)等の情報提供を行います。	環境政策課
緑と水に関わるきっかけとなる体験学習の実施	市民団体等と協働し、子どもや親子を対象とした環境に対する体験学習プログラムを実施します。	みどり公園・水辺課

※資料1に掲載していない事業については、冊子版の「平塚市環境基本計画事業計画後期」をご覧ください。